



今回のテーマは・・・『家をつくるなら今がチャンス！補助金いっぱい！』です。
家ストーリーは長期優良住宅+群馬県産材に十分対応しており、概算 150 万円の
補助金と税金の控除額を最大限利用できます！

国土交通省の 22 年度予算が決定されました。住宅対策のポイントは 2 つ

1. 高齢者等が安心して暮らせる家住宅セーフティネットの充実
 2. 木造建築物の整備促進・・・人にも環境にも優しい質の高い住宅の普及促進

まさに当社の家づくり経営方針とピッタリです。

さらに今年は当社のような木造で「質の高い住宅」をつくるといいこと盛りだくさんです。

■国から補助金 120 万円・・・木のまち・木のいえ整備促進事業創設

中小工務店が再生可能な循環木材を使い「質の高い」住宅をたてると最高 120 万円の補助金がもらえます。※年間 50 棟未満の中小工務店で建築した場合しかもらえません！

主な条件は

- ・長期優良住宅での認定を受ける事
 - ・住宅履歴情報の整備を行う事
 - ・建設工事過程の公開の実施
 - ・使用する柱・梁・桁・土台の 1/2 に群馬優良木材(産地証明あり)を使用する事

予算枠は 50 億円です。120 万円はかなり高額なため募集多数が予想されます。早めのお申し込みを！

■県からも補助金 20 万円から最高 80 万円？

この補助金は毎年群馬県産の木材をつかって住宅建築（一定の条件有）をした方に群馬県が補助金をだす制度です。22 年度の正確な金額はまだ未確定ですが、今年度も実施予定とのこと。今年度の補助内容予定は・・・

募集戸数 400 戸（去年は 500 戸）

補助金 20 万円～80 万円（床面積や使用木材の割合による）

■さらに税金の控除も・・・投資減税型特別控除の創設

長期優良住宅の住宅を新築した場合に性能強化費用相当額(木造の場合㎡@33000 円)の 10%（最高 100 万円）を所得税から控除してもらえる。

例えば 36 坪（120 ㎡）の家を建築すると

120 ㎡×33000 円×10%=396,000 円が控除されます。

しかも控除しきれない場合は翌年の所得税から控除されます。

■それだけではない長期優良住宅今年のメリット・・・

- 1.住宅ローン控除・・・控除期間 10 年間 控除率 1.2% 最大控除額 600 万円
- 2.登録免許税(保存)・・・新築一般住宅 0.15%→長期優良住宅 0.1%（22 年 3 月 31 日まで）
- 3.登録免許税(移転)・・・新築一般住宅 0.3%→長期優良住宅 0.1%（22 年 3 月 31 日まで）
- 4.不動産取得税・・・一般住宅の控除 1200 万円→長期優良住宅 1300 万円

（22 年 3 月 31 日まで）

- 5.固定資産税・・・税額 1/2 の減税期間 3 年→5 年